

2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月8日

上場会社名 株式会社ナカボーテック
 コード番号 1787 URL <https://www.nakabohtec.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 森地 泰寛

TEL 03-5541-5805

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,799	9.0	282		276		200	
2022年3月期第1四半期	1,977	12.9	83		73		71	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	81.27	
2022年3月期第1四半期	29.53	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	9,506	6,928	72.9	2,812.10
2022年3月期	10,860	7,641	70.4	3,101.54

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 6,928百万円 2022年3月期 7,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		220.00	220.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		90.00	90.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	11,800	8.6	430	59.5	460	58.0	320	58.1	129.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は通期での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	2,602,500 株	2022年3月期	2,602,500 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	138,612 株	2022年3月期	138,612 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	2,463,888 株	2022年3月期1Q	2,420,663 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシア・ウクライナ情勢や円安の進行、エネルギー価格を始めとする物価上昇など不安定な経済情勢にありましたが、港湾、RCおよび地中事業案件を中心に堅調に出件され、受注高は前年同期に比べ431百万円増の3,928百万円となりました。

売上高は前年同期に計上された大型案件の反動により同178百万円減の1,799百万円となりました。この結果、受注残高は期首より2,129百万円増の5,148百万円となりました。

損益面では、売上高が第3四半期及び第4四半期会計期間に偏る事業特性に加え、主要原材料やエネルギー価格の上昇、本社移転関連費用を計上したことにより、当第1四半期累計期間では276百万円の経常損失(前年同期は73百万円の損失)、200百万円の四半期純損失(前年同期は71百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,353百万円減の9,506百万円となりました。主な減少要因は受取手形、電子記録債権、完成工事未収入金、売掛金及び契約資産の減2,199百万円であり、主な増加要因は関係会社預け金の増301百万円、未成工事支出金及びその他の棚卸資産の増548百万円であります。

負債につきましては、同640百万円減の2,578百万円となりました。主な減少要因は工事未払金の減199百万円、賞与引当金の減430百万円、流動負債その他に含まれる未払法人税等の減263百万円であります。

純資産につきましては、同713百万円減の6,928百万円となりました。主な減少要因は配当金の支払い542百万円及び四半期純損失200百万円による利益剰余金の減742百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月9日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	913,259	771,123
受取手形	782,551	665,480
電子記録債権	447,846	379,252
完成工事未収入金	2,842,704	1,030,936
売掛金及び契約資産	626,225	424,613
商品及び製品	471,791	545,590
未成工事支出金	186,790	644,451
材料貯蔵品	94,100	110,995
関係会社預け金	2,412,085	2,713,359
その他	176,710	225,690
流動資産合計	8,954,065	7,511,493
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	295,095	275,942
その他(純額)	383,321	397,116
有形固定資産合計	678,417	673,059
無形固定資産		
投資その他の資産	28,410	26,619
繰延税金資産	539,085	606,799
その他	672,027	700,660
貸倒引当金	△11,865	△11,865
投資その他の資産合計	1,199,247	1,295,594
固定資産合計	1,906,075	1,995,273
資産合計	10,860,140	9,506,767
負債の部		
流動負債		
工事未払金	673,682	474,177
買掛金	241,540	246,732
契約負債	90,083	75,887
完成工事補償引当金	16,951	18,939
工事損失引当金	32,611	87,843
賞与引当金	550,000	120,000
資産除去債務	49,500	49,500
その他	510,370	436,118
流動負債合計	2,164,739	1,509,198
固定負債		
退職給付引当金	968,548	980,063
役員退職慰労引当金	75,375	79,682
資産除去債務	8,894	8,937
その他	725	181
固定負債合計	1,053,544	1,068,864
負債合計	3,218,283	2,578,063

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	870,126	870,126
利益剰余金	6,286,150	5,543,864
自己株式	△489,062	△489,062
株主資本合計	7,533,564	6,791,277
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	108,292	137,426
評価・換算差額等合計	108,292	137,426
純資産合計	7,641,856	6,928,703
負債純資産合計	10,860,140	9,506,767

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高		
完成工事高	1,570,750	1,242,742
製品等売上高	406,772	556,767
売上高合計	1,977,523	1,799,509
売上原価		
完成工事原価	1,368,259	1,216,351
製品等売上原価	230,094	355,695
売上原価合計	1,598,353	1,572,046
売上総利益		
完成工事総利益	202,491	26,391
製品等売上総利益	176,678	201,071
売上総利益合計	379,170	227,462
販売費及び一般管理費	462,658	510,008
営業損失(△)	△83,488	△282,545
営業外収益		
受取利息	3,119	1,273
受取配当金	3,708	1,961
受取賃貸料	2,310	2,346
その他	1,082	1,453
営業外収益合計	10,220	7,035
営業外費用		
譲渡制限付株式報酬償却	—	1,024
その他	0	59
営業外費用合計	0	1,083
経常損失(△)	△73,268	△276,594
特別損失		
固定資産除却損	45	0
特別損失合計	45	0
税引前四半期純損失(△)	△73,314	△276,594
法人税、住民税及び事業税	△1,823	△76,362
法人税等合計	△1,823	△76,362
四半期純損失(△)	△71,491	△200,231

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。